

わがまちの 会社訪問

高い顧客満足を保証したのも、それは気高きプロ意識
宮城大賀クロージング株式会社

ここ10年来、工場の海外移転と、国内生産拠点の絞り込みが急速に進んだ紳士服製造業界。国内工場は生き残りをかけて、「日本の工場だからこそこできる」高品質製品の生産に取り組んできました。今回ご紹介する宮城大賀クロージング株式会社も、その中の一つです。

昭和54年の創業以来、約30年にわたり一貫してメンズのスーツ、ジャケット、コートなどを生産してきた同社。現在、仙台市をはじめ、全国の大手百貨店に、同社が生産したスーツが送られています。イージーオーダーとは思えないほど質の高いスーツは、同社が誇る高い職人技が生み出したもの。代表取締役社長の片山昭夫さんに、生産方針などについてお伺いしました。

●工場を見学して驚きました。素晴らしい技術力ですね！
ありがとうございます。当社では現在、イージーオーダーのメンズスーツを中心に、1日当たり120着ほどの製品を生産しています。工場とはいえ、その120着は、どれも種類が異なるものです。素材や形など、季節によ



◀1日当たり120着を生産する同社。国内屈指の熟練技術が、その品質を保証します。

っても種類はさまざま、極めてオーダーメイドの製品に近いと言えます。微妙なフィット感、立体感など、高い品質を支えているのが、従業員の熟練した技術です。

機械が持つ安定した生産性に、日本人が持つ緻密さ、きめ細やかさを加える。従業員は、「たとえ120着の中の1着であっても、お客さまにとっては大切な1着なのだ」ということを十分理解し、製品の価格差に関係なく、高いプロ意識を持って仕事に励んでいます。今後もこの情熱を忘れることなく、生産に取り組んでいきたいと思えます。創業以来、当社は市民の皆さまに支えられながら、ここまで歩んできました。今後も地域に密着した企業でありたいと思えますので、どうぞよろしくお願いいたします。



▲着心地の良さが魅力のスーツ

■会社データ	
●設立 昭和54(1979)年	●従業員数 90名
●主な製造品目 紳士服	
●住所・電話番号 白石市福岡深谷字梅ノ木30-2	☎25-5501

2月の定例相談

Monthly Consultation

相談種別	日 時	会 場	電 話
人権擁護	2月16日(月) 10:00~15:00	市庁舎2階 第2会議室	生活環境課 ☎22-1314
行 政	2月16日(月) 10:00~15:00	市庁舎2階 第2会議室	生活環境課 ☎22-1314
税 務	電話での相談のみとなります。国税に関するご相談は、仙台国税局・電話相談センター(☎022-221-3007 または☎022-783-7842)までお問い合わせください。		
無料法律	2月16日(月) 10:00~15:00	市庁舎3階 第3会議室	生活環境課 ☎22-1314
農 家	2月10日(火) 10:00~12:00	農林振興センター	農業委員会 ☎22-1256
精神保健福祉	2月 3日(火) 9:30~12:00	健康センター(要予約)	健康推進課 ☎22-1362
もの忘れ	2月18日(水) 13:00~15:00	健康センター(要予約)	健康推進課 ☎22-1362
障 害 者	2月12日(木)・25日(水) 13:00~15:00	福祉プラザやまぶき	福祉事務所 ☎22-1400
補聴器巡回サービス	(リオン) 2月13日(金)・25日(水) (ワイドックス) 2月24日(火) 13:00~14:00	市庁舎1階 東側和室	福祉事務所 ☎22-1400

市内の交通事故	12月1日~31日 ()は1月からの累計
事故発生件数	99件(755件)
死亡者数	0人(1人)
負傷者数	15人(171人)
物損件数	89件(629件)

市内のシートベルト着用率(運転席)
1月5日 10:15~10:30 96.6%
(舞鶴会館前交差点)

■人口 38,624人(前月比)-39人	男18,869人 女19,755人
■世帯数 13,913世帯	
■出生件数 18件	■死亡件数 45件
■めんこ印贈呈該当婚姻数 7組(12月1日~31日)	
※住民基本台帳から 12月31日現在	

市内一斉小中学校 ごみ分別学習作戦

~子どもたちの環境への取り組み~

市内小中学校では、環境に関する授業や清掃活動、ごみ分別といった取り組みの中で、資源の大切さやごみに対するモラルなどを学習しています。



▲市内のごみ拾い活動での分別作業(白石中学校)

●白石第一小学校

各教室および印刷室にごみの分別箱を設置、分別の意識と習慣を身に付けています。また、4年生児童が校内のごみ分別について取材し、「一小的環境を守る工夫」のパンフレットを作製して、下級生にごみ分別の大切さを伝えました。

●白石第二小学校

給食の牛乳パックをリサイクルすることにより、たくさんの森林資源が守られていることを理解しながら活動しています。ごみの分別意識が高まっています。

●越河小学校

P.T.A.の廃品回収活動に参加してごみの分別作業をすることで、リサイクルの大切さを学びました。授業では3Rやリサイクルマークについても学習しています。

●斎川小学校

全校でクリーン活動を実施し、地域内のごみ回収・分別を行いました。各班のリーダーが活動を振り返り、ごみの種類・量などで気付いたことや感想を発表し、活動をまとめています。

●大平小学校

アルミ缶の回収を実施しています。11月の「大平祭り」へ向けアルミ缶回収強化週間を設定し、回収活動の収益で福祉団体へ車いすの寄贈を行いました。また、校内外の清掃活動を実施し、ごみの収集と分別を行っています。

●大鷹沢小学校

市内商業施設を訪問し、企業が取り組む分別活動の実際を見学しました。社会全体で分別活動に取り組む様子やマイバックを持参しての買い物活動などを通して、資源を大切にしたい気持ちや実践力を育てています。

●白川小学校

P.T.A.のリサイクル運動に参加し、ごみの分別や積み込み作業を行いました。また、通学路や高田川の岸辺に球根を植えたほか、公民館での清掃活動も行っています。

●福岡小学校

「ごみの処理と利用」の学習で、地域のごみ集積所を調べたり、ごみの焼却場を見学したりするなどして、ごみ処理にかかわって働く人々の努力を知りました。また、各学級から出るごみを正しく分別することで、環境への影響を理解しています。

●深谷小学校

年3回のリサイクル活動では、地域の皆さんと資源ごみを回収し分別しています。総合的な学習では、角田衛生センターや仙南リサイクルセンターを見学し、ごみ分別学習に取り組んでいます。

●小原小学校

各教室には分別用ごみ箱を設置し、ごみの分別を徹底しています。また、仙南リサイクルセンターの見学を通して環境教育への関心を高めています。

●白石中学校

毎日のごみの分別を徹底しています。全校ボランティア活動の「市内のごみ拾い活動」では、ごみを分別しながら収集し、実践しています。

●南中学校

生徒会を中心に、ごみの分別について校内放送での呼び掛けや、牛乳パックのリサイクル運動も展開しています。また、清掃や分別の意義を学び、クリーン作戦においてごみの分別収集を実施しています。

●白川中学校

夏休みには地区生徒会が中心となって、各地区の清掃活動を行っています。自然・環境保護の大切さを巣箱掛けなどの愛鳥活動を通して体験・学習しています。

●福岡中学校

親子奉仕作業で校内外の清掃や除草、学校周辺地域のごみ拾い実施しています。また、市内の福祉施設を訪問し、清掃やごみ拾いを行いました。

●小原中学校

「文化祭」の後片付けで、ごみの分別と使用のごみ袋の違いなどを知り、実践を通してごみの分別について体験学習しました。

●東中学校

市のサンキューロードプログラムに登録し、除草作業や歩道のごみ拾いを行い、分別作業を行っています。

ごみを貴重な資源として使うことができる「循環型社会」をつくるのは私たち一人ひとりの役目です。そして、次代を担う子どもたちは教育の場で学び、実践しています。今後もそれを家庭へ地域へと広げて、市全体で環境意識を高めていきましょう。

■問い合わせ 生活環境課 ☎22-1314